

宇佐市のまち・ひと・しごと創生

「宇佐市人口ビジョン(改訂版)」

「第2期宇佐市まち・ひと・しごと創生総合戦略」

【ダイジェスト版】



【宇佐市役所 新庁舎】

進化する拠点による地方創生



【安心院地域複合支所】



【平成令和の森スポーツ公園】

大分県 宇佐市

まち・ひと・しごと創生とは

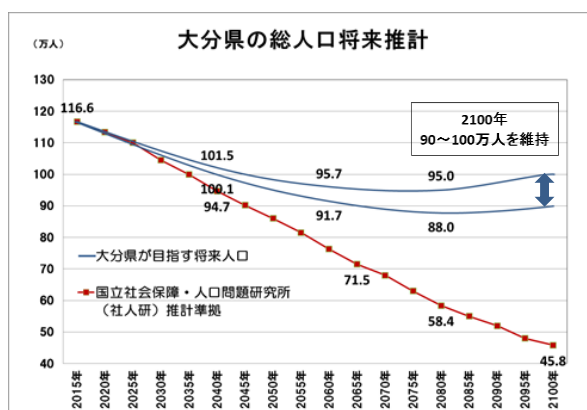
国の「まち・ひと・しごと創生」が目指すもの

目指すべき将来	I. 将来にわたって「活力ある地域社会の実現」 ◆人口減少の緩和 結婚・妊娠・子育てに暖かい社会の実現に向かっていると考える人の割合50% ◆地域の外から稼ぐ力を高めるとともに、地域内経済循環の実現 ◆人口減少に適応した地域づくり II. 「東京圏への一極集中」の是正 地方・東京圏の転出入均衡
基本目標	1. 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする 2. 地方とのつながりを築き、地方への新しい人の流れをつくる 3. 結婚・出産・子育ての希望をかなえる 4. ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

大分県の「まち・ひと・しごと創生」が目指すもの

人口ビジョン	◆今後、急激に人口減少が進行（現状のままでの見通し） 2020年:113.1万人 2040年:94.7万人 2060年:75.5万人 2100年:45.8万人 ◆自然増・社会増の取組を進め、人口減少に歯止めをかける 自然増(合計特殊出生率)仮定値を2030年→2.0、2040年→2.3 社会増仮定値を2025年に増減均衡
---------------	--

2100年(今世紀末)までには増加に転じ、90万人から100万人程度の人口を維持



基本目標

- I. 人を大事にし、人を育てる
- II. 仕事をつくり、仕事を呼ぶ
- III. 基盤を整え、地域を活性化する

宇佐市の「まち・ひと・しごと創生」が目指すもの

- ◎本市は、これまで「定住満足度日本一、交流満足度日本一のまち」を目指し、人口減少問題等に関わる施策を行ってきました。
- ◎今回、国、県の総合戦略と全面的に歩調を合わせ一体的な対応を行うため、宇佐市版総合戦略を策定し、人口減少に歯止めをかけるとともに、県や定住自立圏等の関係自治体と連携を図りながら、実効性のある地方創生の取組を進めていきます。

宇佐市人口ビジョン（改訂版）

ビジョンの位置づけ

- ◎人口減少の克服と超高齢社会における効果的な施策を展開する基礎とします。
- ◎市民の皆さんと本市の人口の現状と人口問題に関する意識の共有を目指します。
- ◎目指すべき将来の方向と人口の将来展望を示します。

対象期間

- ◎国の長期ビジョンや大分県の人口ビジョンの期間を踏まえ、2060年までとします。



宇佐市の人口の現状分析

【総人口の推移、近年の状況】

- ◎本市の人口は、高度経済成長期に大都市圏へ労働力が流出し、近年では減少のスピードは増し、今後はさらに加速すると推測されます。
- ◎出生数は減少が続き、死亡数は緩やかに増加傾向にあり、出生数に対する死亡数の数値は、近年約2倍に拡大しています。
- ◎転入、転出数は、企業等の影響により大きく差がある年もありますが、おおよそ均衡を保っています。

【合計特殊出生率の状況】

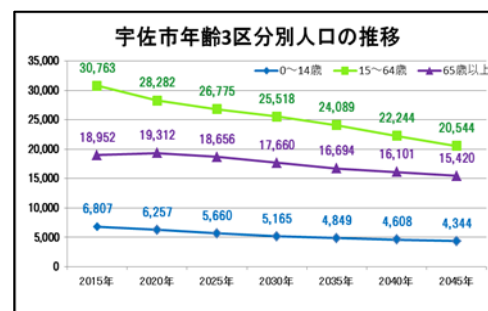
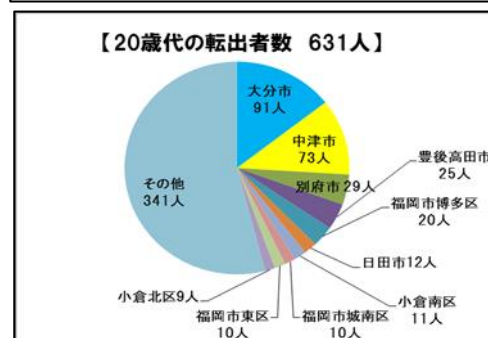
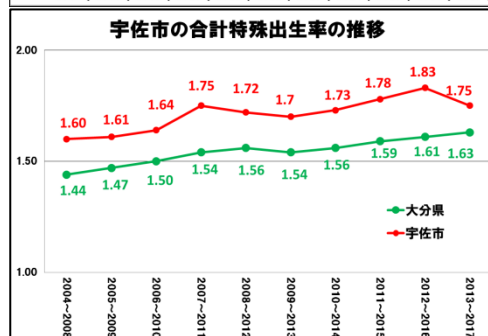
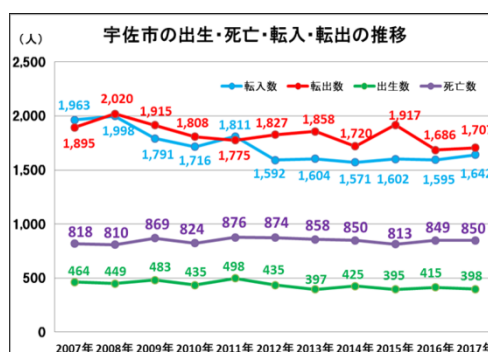
- ◎本市の合計特殊出生率は、県と比較して常に上回っており、近年は1.7を示しています。
- ◎市民アンケートの調査結果では、理想とする子どもの数が3人に対して、実状は2人と差があり、経済的負担や環境整備を望む声が多く挙がっています。

【年代別・地域間の人口移動の状況】

- ◎年代別の人口移動は、20～39歳の世代の転出が多く、大学等への進学や就職等のための移動と想定されます。
- ◎若者の転出先（20歳代）については、中津市や大分市への転出が全体の約4分の1を占めています。

人口の変化が将来に与える影響

- ◎人口減少や少子高齢化などによる人口の変化は、地域経済の縮小、労働力不足、日常生活に必要なサービスの低下、税収の減少、社会保障費（医療、年金、福祉、介護等）の増加など、多面的な影響を与えることが懸念されます。





目指すべき将来の方向

◎人口の自然増減と社会増減の両面からの取組みを強化し、これまで以上に関係施策の展開を進めることで、人口減少に歯止めをかけていきます。

人口の将来展望

◎2030年:50,000人

◎2050年:45,000人

◎2060年:45,000人

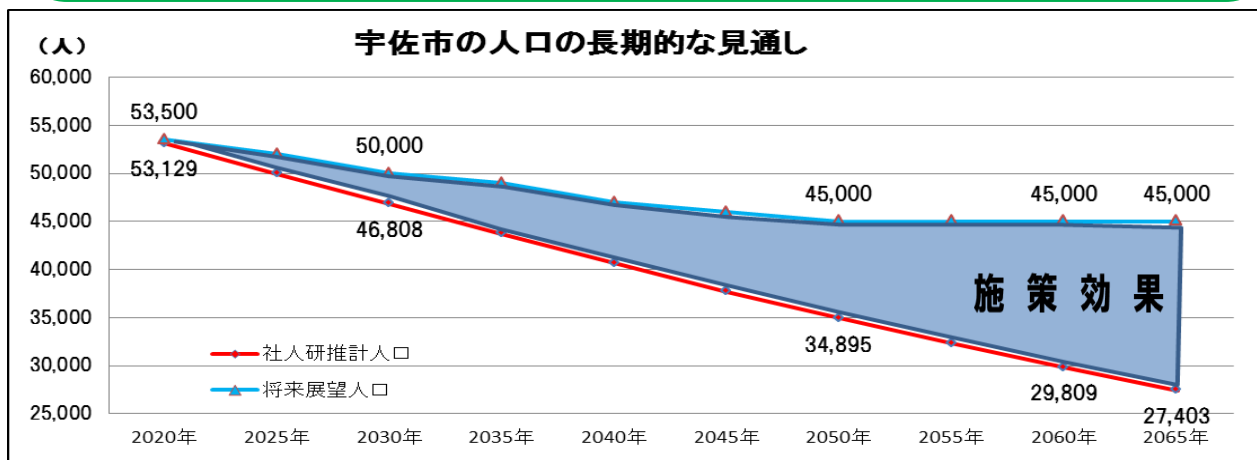
宇佐市の合計特殊出生率仮定値

2030年に2.0程度 → 2040年に2.3程度(大分県準用)

宇佐市の社会増仮定値

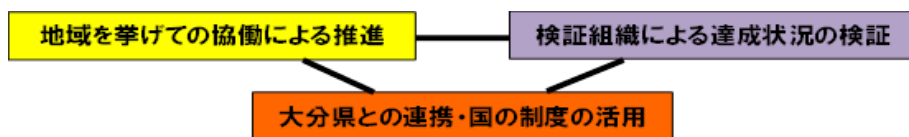
2020年から増減均衡目指し → 2030年から社人研推計に75人/年上乘せ

(※増減均衡後1500人の社会増 → 県人口比約5%)



※社人研：国立社会保障・人口問題研究所のこと

総合戦略の推進にあたって



◎総合戦略を効果的・効率的に推進するため、行政のみならず、市民や地域関係団体、金融機関、民間事業者などとの協働を進め、それぞれの分野や施策における課題や目標を共有化し、推進体制づくりや連携の強化などを図ります。

◎基本目標の達成に向けて、重要業績評価指標（KPI）を設定し、（Plan：計画）、（Do：実施）、（Check：評価）、（Action：見直し）を行い、PDCA サイクルの構築を行っていきます。



第2期宇佐市まち・ひと・しごと創生総合戦略(2020～2024年度)

◎総合戦略の策定にあたっては、改訂版の宇佐市人口ビジョンの目指すべき将来の方向を踏まえ、4つの基本目標を設定するとともに、基本目標ごとの数値目標を設定しています。

◎事業の展開にあたっては、第二次宇佐市総合計画「後期基本計画」より、「まち・ひと・しごと創生」に関連する施策を重点的な戦略として策定し、各事業の推進を図ります。



I. 安心して働ける環境の創出

主な重要業績評価指標(KPI)●農業参入企業数を R6 までに累計で 39 企業にします。

●企業誘致件数(進出、増設)R6 までに累計で 75 件にします。

- ◎地域の特色や強みを活かした産業の振興や企業の競争力強化を図り、地域経済構造の構築や設備投資等における支援を行うとともに、地域産業や企業との連携等を中心に継続的な地域イノベーションの創出に取り組めます。
- ◎多様化する価値観やライフスタイルを踏まえ、誰もが力を発揮できる環境づくりを通じて、地域全体の魅力を高めるために、働きやすい魅力的な職場環境づくりを支援します。

矢 津 工 区 ぶ どう 畑



■具体的な取組み

- ◎6次産業化の推進
- ◎ブランド認証品の強化
- ◎水産物のブランド化や加工品開発の推進
- ◎小規模事業者持続化支援
- ◎企業誘致の促進、支援
- ◎ワークライフバランスの推進

II. 新しいひとの流れをつくる

主な重要業績評価指標(KPI)●観光入込数を R6 には 290 万人にします。

●移住施策によるUターン者数を R6 には累計で 750 名にします。

- ◎観光地域づくりのため、受入環境整備や多様な地域資源を生かしたコンテンツづくりを推進し、戦略的なプロモーションを実施します。
- ◎地方への移住・定着を促進するために、これまでの移住施策に加え、将来的な移住につながるよう、新しいひとの流れをつくり、継続的に地域と多様な形で関わる関係人口の創出・拡大に取り組めます。

改 修 し た 勅 使 街 道



■具体的な取組み

- ◎広域観光プロモーション
- ◎観光施設整備
- ◎雇用拡大推進事業の推進(移住)
- ◎移住による新築や改築等支援
- ◎高校生短期留学支援

Ⅲ. 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

主な重要業績評価指標(KPI)●子育て支援団体数を R6 までに 110 件にします。

●待機児童数 0 人を継続します。

○企業等と社会全体として男女ともに結婚、子育て、仕事をしやすい環境整備が行われるよう実効性のある少子化対策を総合的に推進します。

○行政をはじめ、家庭、地域、企業、子育てに関わる施設がそれぞれの役割を果たしながら、連携・協力を図り、希望をかなえる取り組みやサポート体制等の整備を推進します。

四日市幼稚園の様子



■具体的な取り組み

- ◎子ども医療費助成の拡充
- ◎地域子育て支援拠点等の活動支援
- ◎婚活サポーターの養成
- ◎ひとり親家庭等の生活支援、
就労支援による自立促進
- ◎特定健康診査、がん検診の推進
- ◎タブレット導入の推進

Ⅳ. 安心して暮らせる地域づくり

主な重要業績評価指標(KPI)●高齢者ふれあいサロン団体数を R6 までに 166 か所にします。

●地域コミュニティ組織の設立数を R6 までに 23 組織にします。

○地域交通の維持・確保を進めるとともに、まちの機能の充実や地域の特色ある資源を最大限活かし、地域の活性化と魅力向上を図ります。

○地域における防災・減災を図るとともに、医療・福祉サービス等の機能を確保することで、加速化する高齢化にも対応し、地域において安心して暮らすことができるよう取り組みます。

体操教室の様子



■具体的な取り組み

- ◎高齢者ふれあいサロンの開設や継続支援
- ◎地域コミュニティ活動の支援
- ◎国道沿線地域複合施設(道の駅)の整備促進
- ◎ライフステージに応じたスポーツの推進
- ◎平和ミュージアム資料館の建設、機能拡充
- ◎災害時応援ネットワークの構築
- ◎JR 柳ヶ浦駅北口周辺整備
- ◎路線バス運行支援



編集・発行

宇佐市 総務部 総合政策課

〒879-0492 大分県宇佐市大字上田 1030 番地の1

TEL 0978-27-8109

FAX 0978-32-2331

e-mail kikaku07@city.usa.lg.jp